WatchGuard Firebox ファームウェア アップグレード手順書

最新のセキュリティ機能を維持するために、最短の手順で
アップグレードする方法をご案内いたします！

2021年3月19日

対象のUTM製品とバージョン

アップグレードが必要かどうかご確認ください

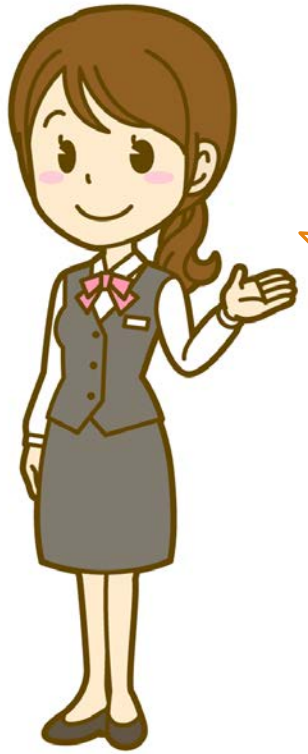
対象製品とバージョンは？

- Fireware v12.5.3以下 のFireboxデバイス　※XTMモデルは対象外です。
- spamBlocker（スパムメール対策機能）をご利用のデバイス

どのバージョンにアップグレードしますか？

- Fireware v12.5.4以上のバージョン（推奨：v12.5.7　※2021年3月時点最新Ver）

WatchGuard UTM製品 IPアドレスの確認方法



WatchGuardのUTM製品に接続するにあたり、

製品のIPアドレスを知る必要があります。

このセクションでは接続の前に、IPアドレスを確認する方法を説明します。

※ IPアドレスをご存知の場合、スライド 7 からのアップグレード手順に進んでください。

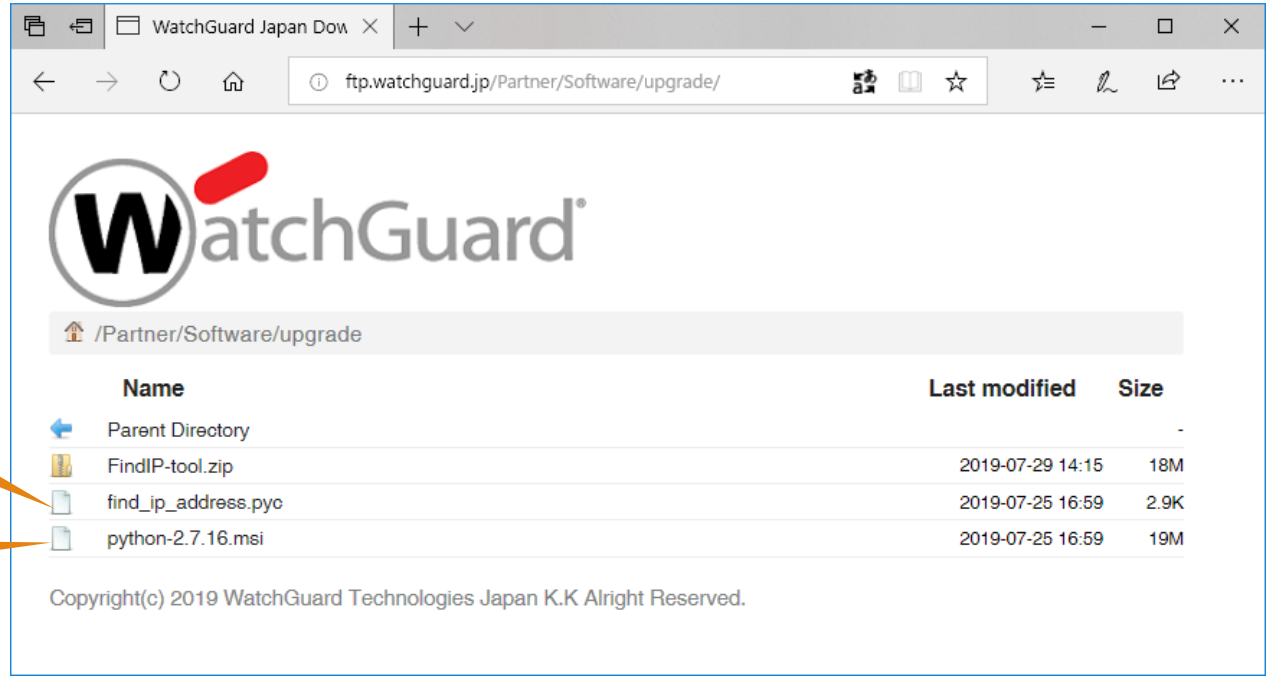
1. ツールのダウンロード

下記のサイトから2つのファイルをダウンロードしてください

- http://ftp.watchguard.jp/Partner/Software/upgrade/
  - find_ip_address.pyc
  - python-2.7.16

IPアドレス検索ツール

ツールの実行環境『Python』

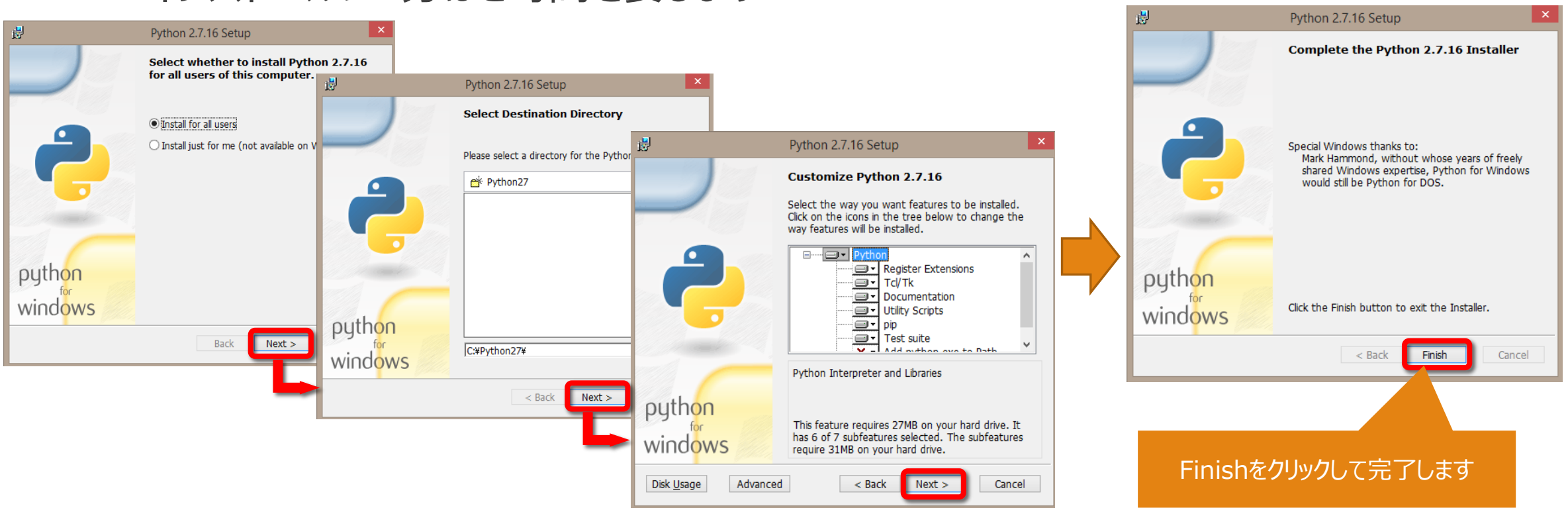


※ 万が一うまくダウンロードできない場合はFindIP-tool.zipをダウンロードし、デスクトップ上などの分かりやすい場所に解凍してください

2. Pythonのインストール

ダウンロードした“python-2.7.16.msi”を実行します。

- インストールに1分ほど時間を要します



Finishをクリックして完了します

3. IP検索ツールの実行

- ダウンロードしたもう一つのファイル
  find_ip_address.pyc を実行します。

実行！

- 実行後、以下のような画面が表示されます (約40秒) 。

この欄に表示されたIPアドレスが
UTM（Firebox）のIPアドレスになります。
必ずメモしてください。

このIPアドレスをもとにWebブラウザで
デバイスにアクセスします。

WatchGuard UTM製品 アップグレードの方法

WatchGuardのUTM製品のIPアドレスが分かりましたら
実際に製品に接続し、アップグレードを実行します。

アップグレード手順① UTM製品に接続

Webブラウザを使って接続します

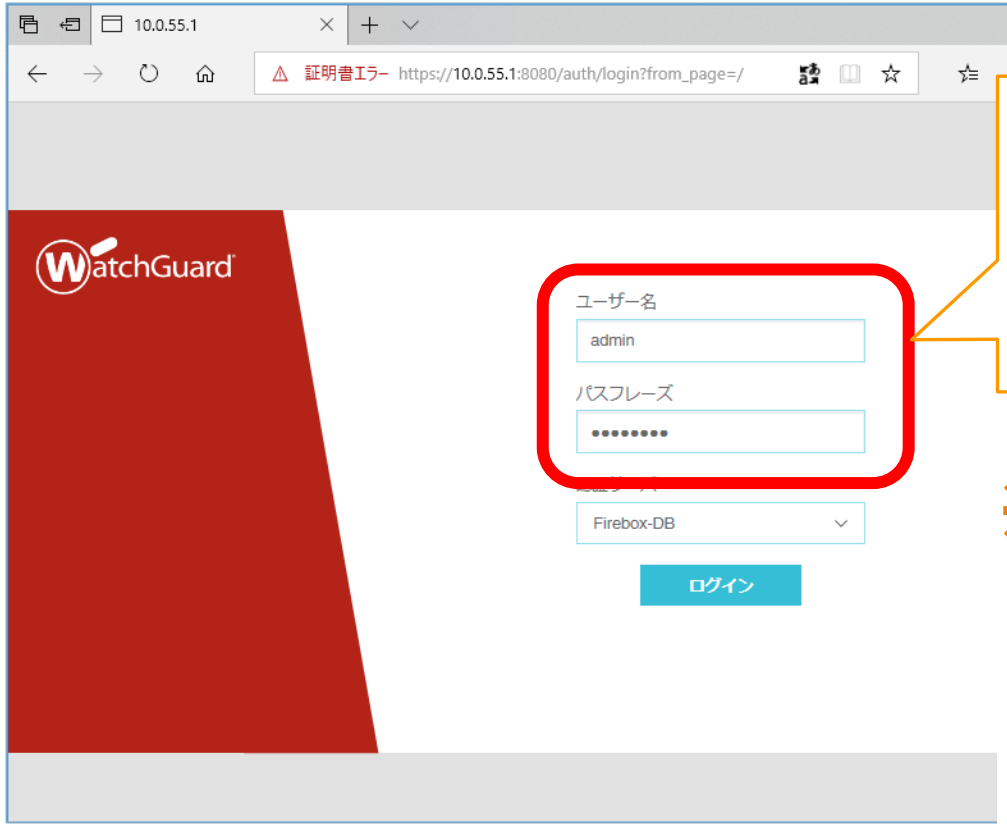
URLは https://製品のIPアドレス:8080/

- 接続を試みると警告画面になりますが、問題ないのでそのままアクセスを続けてください

※ブラウザの警告画面が例と違い、進み方が分からない場合は、スライド17からの 付録 をご覧ください

アップグレード手順② Fireboxにログイン

管理者ユーザー『 admin 』でログインします



- ユーザー名：admin
- パスフレーズ：22222222

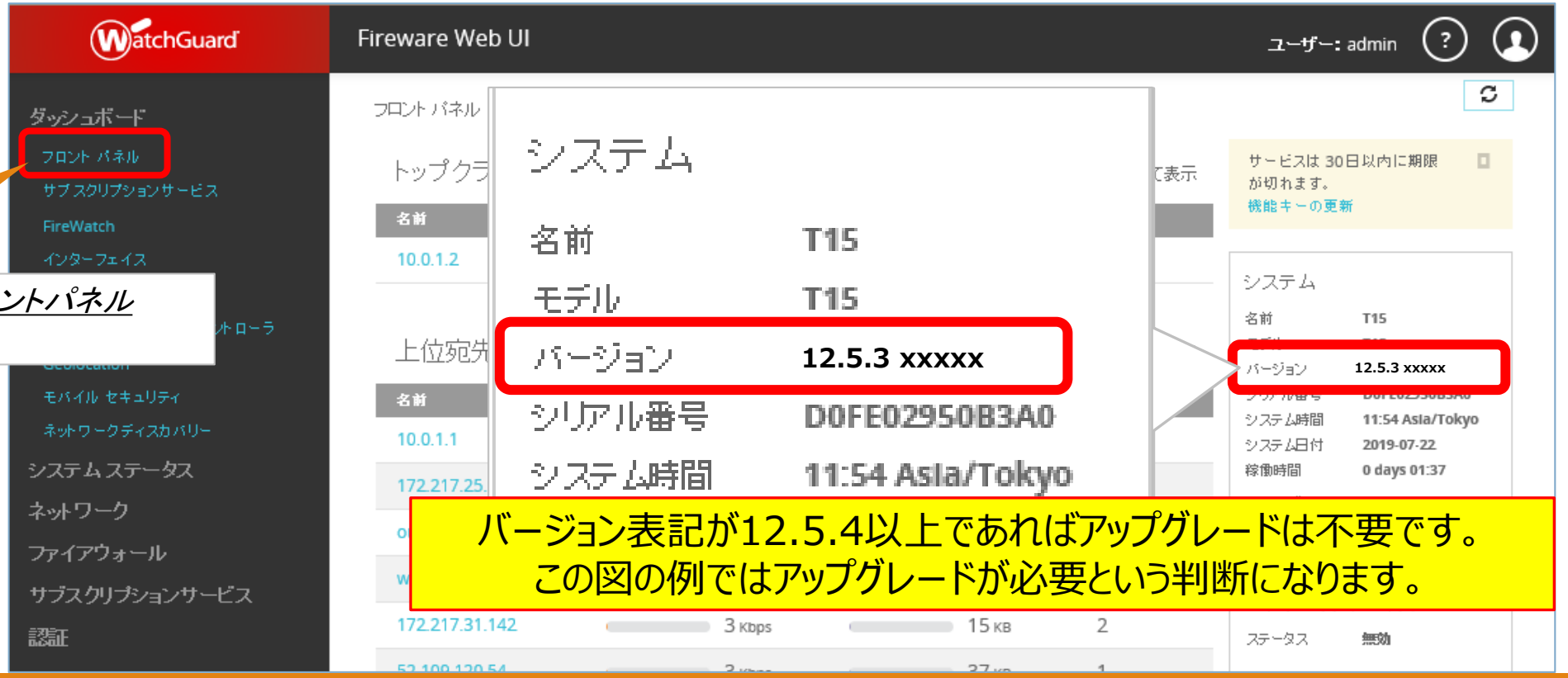
※このアカウントでログインできない場合は、担当者または販売店様にログイン情報をご確認ください。

アップグレード手順③ バージョンの確認

Web UIの画面右側にあるシステム情報で確認します

クリック！

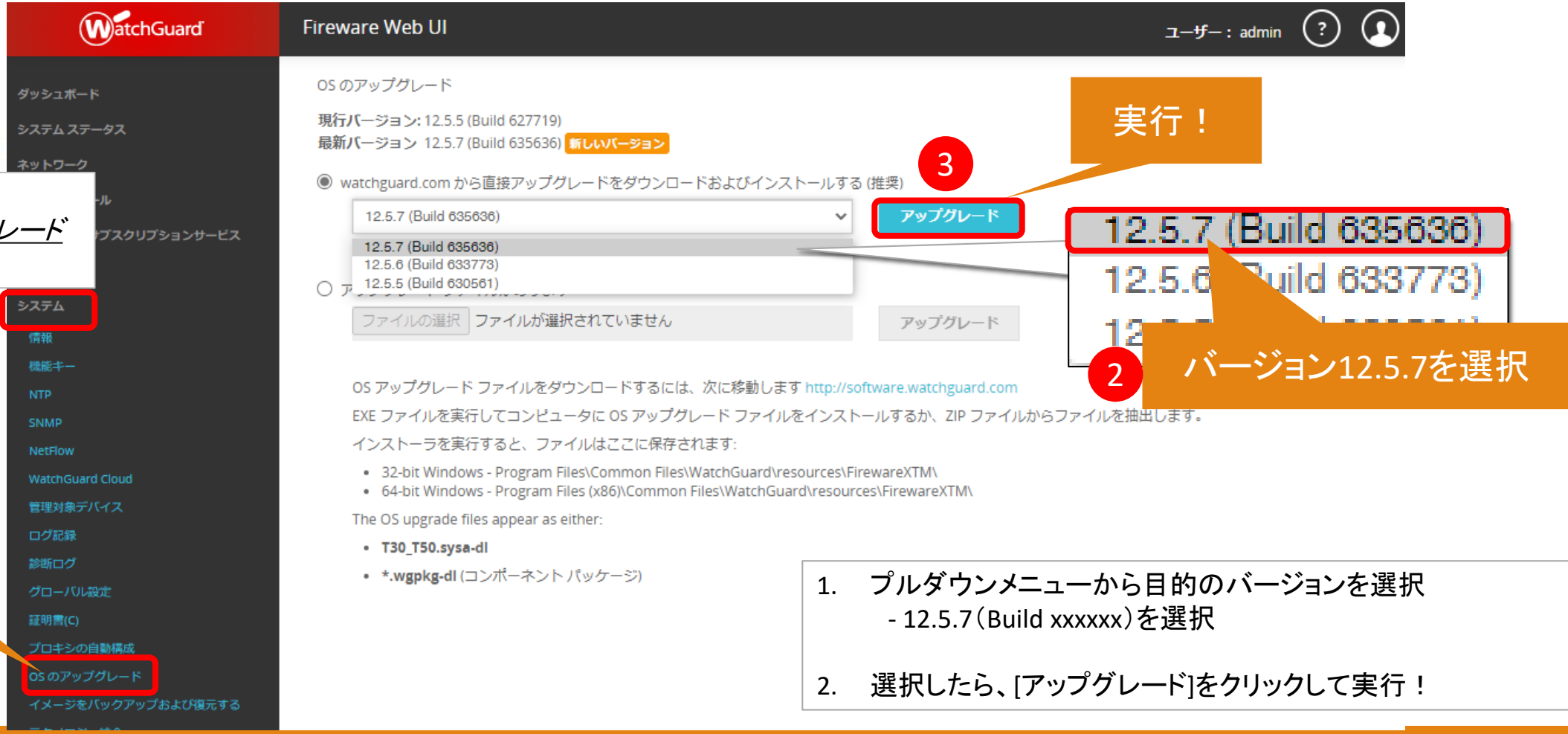
左側メニュー *フロントパネル* をクリック



バージョン表記が12.5.4以上であればアップグレードは不要です。
この図の例ではアップグレードが必要という判断になります。

アップグレード手順④ アップグレードの実行

左側メニュー
システム ー *OSアップグレード*
をクリック



1. プルダウンメニューから目的のバージョンを選択
   - 12.5.7（Build xxxxxx）を選択
2. 選択したら、[アップグレード]をクリックして実行！

アップグレード手順⑤ 実行後の再起動

画面推移を確認し、製品を再起動します

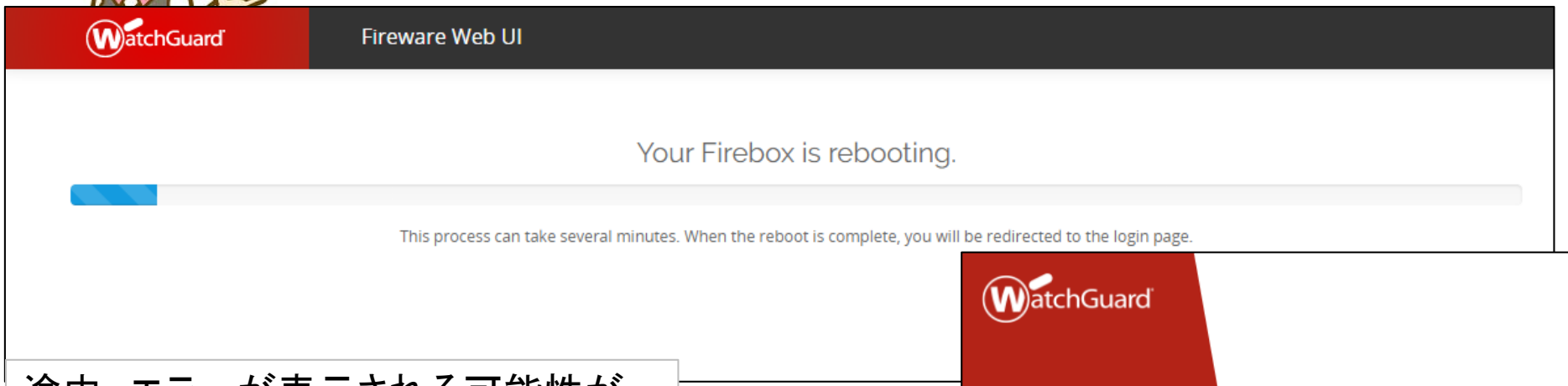
約30秒から1分程度、インジケーターが全て青くなるまでお待ちください。

処理が完了すると再起動を促すポップアップ画面が表示されますので、YESをクリックして再起動を実行します。

YESをクリック！

アップグレード手順⑥ 再起動中の画面推移

再起動には3～5分かかります



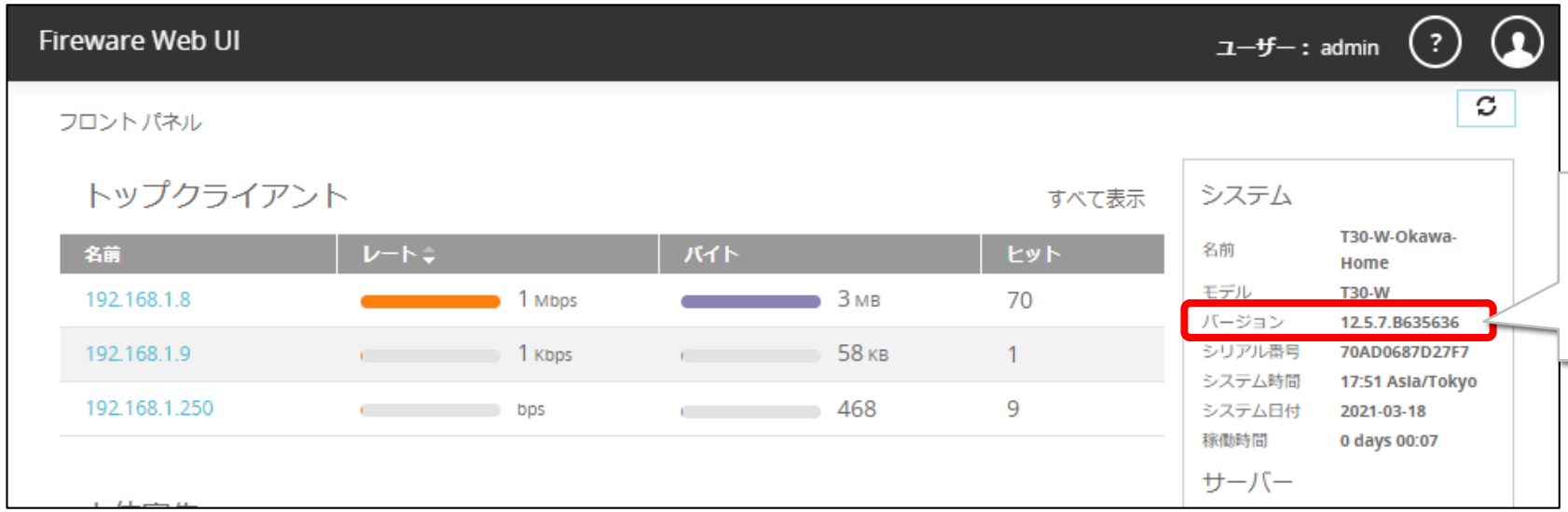
途中、エラーが表示される可能性がありますが、無視していただいて結構です

再起動後、再びログインしてください

アップグレード手順⑦ アップグレード完了確認

アップグレード後のバージョンと動作を確認します

- 再起動実施後、起動までに3～5分かかります
- 目的のバージョンにアップグレードされているか確認
- Web閲覧やメール送受信などの動作確認



12.5.7になっていれば
OKです。

IPアドレス検索ツールの削除

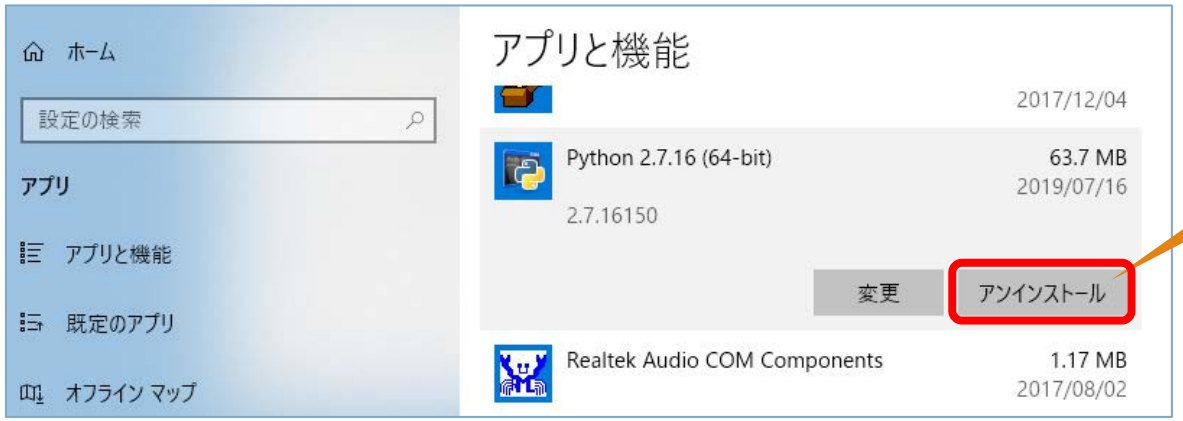
アップグレード作業が完了したら、IPアドレス検索ツールは不要となります。

製品のIPアドレスを調べるためにツールをご使用の場合、

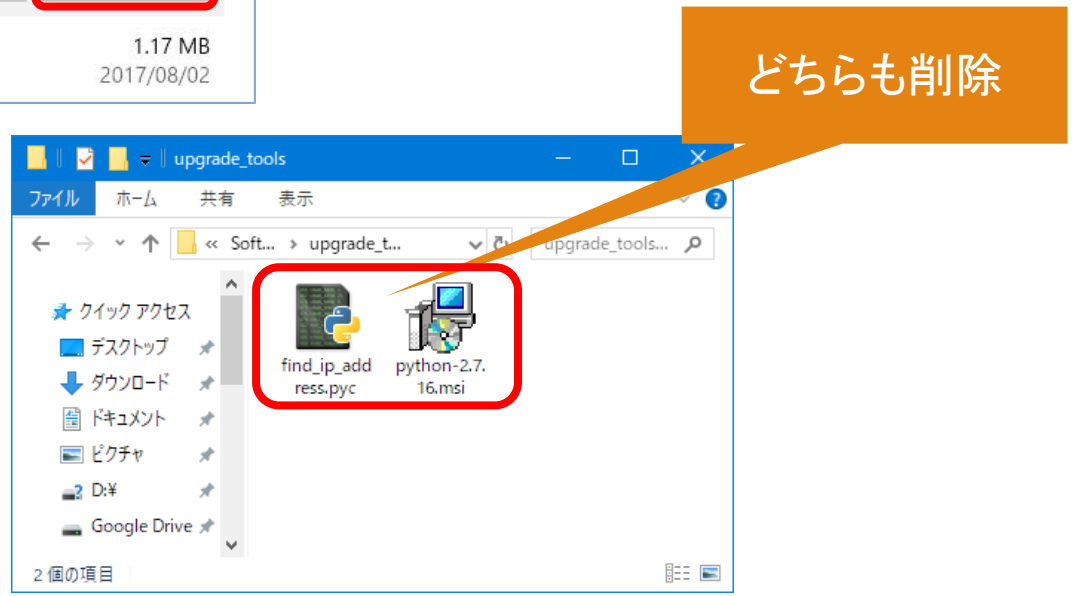
作業後にアンインストールおよびファイルを削除します。

インストールしたPythonと検索ツールを削除

- アプリと機能の一覧から、Python 2.7.16 をアンインストールする



- ダウンロードしたファイルを削除する



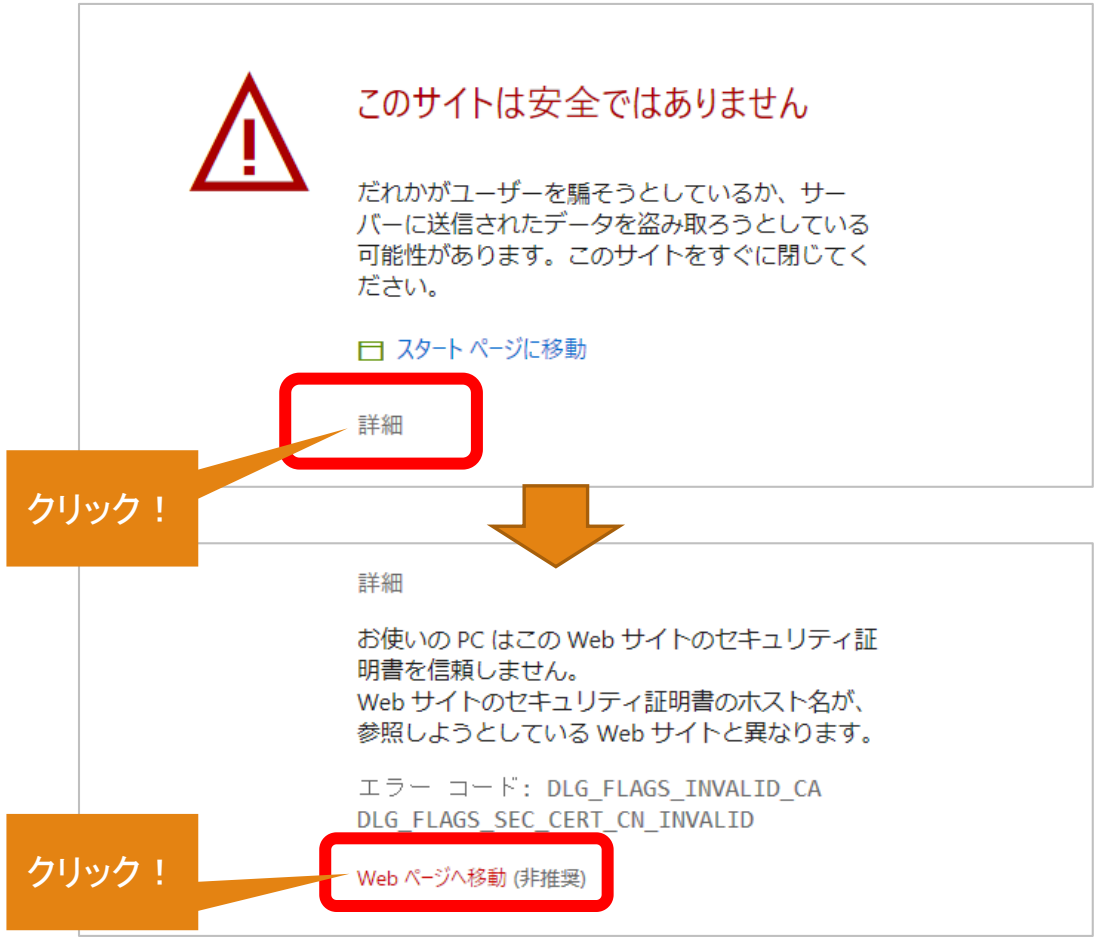
付録：ブラウザのセキュリティ警告画面

Web UI で接続した際のセキュリティ警告表示が、ブラウザごとに違いがあります。

警告画面の先に進み方が分からない場合にご覧ください。

セキュリティ警告画面の例（Edge / Internet Explorer）

Edge



Internet Explorer

セキュリティ警告画面の例（Chrome / Firefox）

Chrome

Firefox